

平成24年11月16日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉野 公一郎
(コード番号：4572)
問 合 せ 先 取締役経営管理本部長 相川 法男
(TEL：078-302-7075)

NTRC社が開発したガン細胞パネルを用いた
セルベースアッセイ等の創薬支援サービスの提供について

当社は、別紙の通り、平成24年11月16日開催の取締役会において、Netherlands Translational Research Center B.V.（本社：オランダ国オス市、代表者：Wim Jongen、以下「NTRC社」という）と、同社が提供するがん細胞を用いたセルベースアッセイサービスなど3種類の薬剤評価サービスについて、当社が国内における同社の代理店として独占的に提供を行う契約の締結を決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本サービスの開始が当社グループの平成24年12月期連結業績に与える影響は軽微であると判断しておりますが、本サービスの事業進展に伴い、当社グループの連結業績に大きく影響を与える場合は、速やかに開示してまいります。

以 上

平成24年11月16日

関係者 各位

カルナバイオサイエンス株式会社

NTRC社が開発したガン細胞パネルを用いた
セルベースアッセイ等の創薬支援サービスの提供について

当社は、平成24年11月16日開催の取締役会において、Netherlands Translational Research Center B.V.（本社：オランダ国オス市、代表者：Wim Jongen、以下「NTRC社」という）と、同社が提供するがん細胞を用いたセルベースアッセイサービスなど3種類の薬剤評価サービスについて、当社が日本国内において同社の代理店として独占的に提供を行う契約の締結を決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 本サービス提供の目的および背景

当社が創薬事業の研究テーマとしている疾患は、アンメットメディカルニーズが高いガン、免疫炎症疾患及び神経変性疾患ですが、そのなかでもガンは日本人の死亡率第1位であり、画期的な抗ガン剤の早急な認可、販売開始が望まれています。全世界の製薬企業等では、2010年問題として象徴的に取り上げられている大型医薬品の特許切れにともなう収益の悪化への懸念から、新たな収益の柱となる画期的な新薬の創製が望まれており、特にガン分野の新薬研究は注目を集めております。

特に、この度、当社グループが国内代理店として提供するNTRC社が開発したがん細胞を用いた薬剤評価サービスは、新規の抗がん剤を研究開発するに際し、薬剤によるガン細胞への影響を確認することができる系であり、このような製薬企業等のニーズは高いものと認識しております。また、当社のプロファイリングサービス等と組み合わせることで低分子化合物の選択性をより正確に評価できる創薬支援サービスも同時に提供いたします。

なお、同日付で当社が提供しているキナーゼプロファイリングサービス並びに国立がん研究センターより技術導入し本年7月よりサービスを開始しているRPPA技術を用いたリン酸化シグナルの網羅的解析サービスについて、欧州地域においてNTRC社が販売斡旋を行うことについて契約締結し、公表しておりますので、併せてご覧ください。

2. 本サービスの内容について

当社グループが代理店として提供するNTRC社が開発したがん細胞を用いた3種類の薬剤評価サービスとは、以下のものを指します。

- ・ Oncolines™ 44種類のガン細胞パネル（以下「本ガン細胞パネル」という）を用いたアッセイ系であり、ガンを標的とした低分子化合物を本ガン細胞パネルへ添加することにより、ガン細胞の成長が阻害されるかどうかを確認することができます。本サービスの利用により、製薬企

業等で研究されている医薬候補化合物が、どのようなガン細胞に対して効果的かそうでないかを44種類同時に確認することができ、適応疾患の特定や適応疾患の拡大等の目的に利用することができます。

- ・ SynergyFinder™ 上記のガン細胞パネルを用いて、開発中もしくは既に薬剤の効果が認められており医薬品として認可されている低分子化合物との併用による効果を確認することができます。
- ・ EntropySelect™ 創薬の初期段階において、低分子化合物による標的タンパク質に対する阻害の選択性を確認し創薬の方向性を決定する際に有効な手法です。化合物の阻害の選択性を当社が提供するプロファイリングサービス等のwetの系で評価した場合、どの化合物の選択性が最も高いかを評価する指標としてGini score等が知られていますが、entropy scoreに基づき、さらに正確なデータを提供することができます。EntropySelect™を用いると、当社のプロファイリングサービス等と組み合わせることで、化合物の選択性をより正確に順位付けすることができます。

2. 本サービスの提供地域について

当社グループは、本サービスを日本国内における代理店として、独占的に製薬企業や大学等の研究機関に対し提供してまいります。

3. 本代理店契約の締結が業績に与える影響について

本サービスの開始が当社グループの平成24年12月期連結業績予想に与える影響は軽微であると判断しておりますが、本サービスの事業進展に伴い、当社グループの連結業績の見通しに大きく影響を与える場合は、速やかに開示してまいります。

以 上

(ご参考)

NTRC社の概要

- (1) 名 称： Netherlands Translational Research Center B.V.
- (2) 代 表 者： Wim Jongen, Ph.D.
- (3) 所 在 地： Molenstraat 110, 5342 CC Oss, The Netherlands
- (4) 設 立 年 月： 2011年 6 月
- (5) 事 業 開 始： 2012年 6 月
- (6) 事 業 内 容： キナーゼタンパク質を標的とした創薬研究ならびにアッセイ系の開発及び提供
- (7) WEBサイト： <http://www.ntrc.nl>

【本件に関する問い合わせ先】

カルナバイオサイエンス株式会社
経営企画部 IR担当
TEL：078-302-7075